

ICLC 若手県系人 奨学金プログラム

2025 年 10 月

応募要項



ICLC 

ICLC について

プログラム創設まで

ICLC (国際言語文化センター) は 1983 年に設立された、沖縄で最も歴史のある日本語学学校です。創設当時、海外出身の県系人 (ウチナンチュ) が自身のルーツ探しと親戚訪問のために沖縄県を訪れた際に、沖縄や日本社会に順応できるよう、日本語講座を開設したことから教育機関としての活動を開始しました。現在までに多くの国々からの生徒を受け入れており、長年の経験と知識を生かし、生徒一人ひとりのニーズと目標に合った教育の提供に努めています。



当プログラムの設立目的

この奨学金プログラムは、ICLC 創立 40 周年を記念して創設されました。

移民として世界中に旅立った沖縄県民の子孫たちが、今日もウチナンチュとしてのアイデンティティーの発見や沖縄文化の継承活動に活発に取り組んでいます。そのような方々に焦点を当て、世界の様々なコミュニティにおけるウチナンチュのネットワークを拡大・強化することを主な目的として、当奨学金プログラムを開設しました。

当奨学金プログラムが未来のウチナンチュネットワークの継承と発展を担う、次世代のウチナンチュコミュニティのリーダーの育成を目指し、日本語の学習と沖縄での生活体験の機会になることを願っています。

プログラム内容

本プログラムの奨学生は、ICLC 沖縄日本語学校に正規学生として入学していただきます。

奨学生には高いモチベーションを持って日本語の学習と日本(沖縄)文化の理解に励むことが期待されます。また、学校外の活動にも積極的に参加し、地元の沖縄のコミュニティやグループとの交流に参加することを奨励します。

日本語学習について

ICLC では、2 種類のクラスを開講しています。

総合日本語クラス

日本語の 4 技能 (聞く・話す・読む・書く) を総合的にバランスよく習得することを目指し、JLPT 対策の授業も並行して行います。

主に日本国内での進学、就職を目指している学生を対象としています。

※JLPT(Japanese Language Proficiency Test) とは、日本国内での進学、就職をする際、日本語能力を評価し証明する公的な試験のこと

※日本語初心者の場合、入学までに 150 時間相当の日本語学習経験が必要

初心者日本語クラス

日常生活で使う実践的な日本語力の習得を目指し、会話を中心とした基本的な表現や単語を学びます。

主に日本語学習歴がない学生を対象として初級 3 のレベルまで開設されており、中級レベルからは総合日本語クラスと合流します。

クラススケジュール

学生は、入学時の日本語力に合わせて、午前クラスまたは午後クラスのどちらか一方に配置されます。

午前クラス：8 時 45 分～12 時 00 分 (授業 90 分+休憩 15 分+授業 90 分)

午後クラス：13 時 15 分～16 時 30 分 (授業 90 分+休憩 15 分+授業 90 分)

※授業内容によっては、授業時間が若干変動する場合があります。

奨学金の内容

	全額給付	半額給付
入学時期	2025年10月	2025年10月
留学期間	1年間	1年間
給付額	授業料の100%	授業料の50%
採用人数	若干名	若干名

※兄弟での応募の場合、一世帯から1名のみ奨学金受給可能。（在学が重複しない期間での再応募可）

自己負担額

全額給付の場合

- ビザ、入学初期費：ビザ申請手数料、入学金、留學生保険・健康診断費
- その他：渡航費、住居費、生活費など

半額給付の場合

- 授業料の50%
- ビザ、入学初期費：ビザ申請料、入学金、留學生保険・健康診断費
- その他：渡航費、住居費、生活費など

その他の事項

プログラムの延長について

奨学金の延長はできません。奨学金がなくても、自費で学習を続けたい学生は、学習期間を延長することができます。

アルバイトについて

留学ビザの学生は、日本の法律上、週28時間まで就労することができます。学校の長期休み期間は、週40時間まで就労可能です。

住居について

ICLCが管理する学生寮、もしくは県内の不動産業者や親戚などを通じて各自で住居を確保することもできます。

応募詳細

応募条件

1. 沖縄にルーツを有する日系人（日本国籍以外の方）
2. 応募時の年齢が 20 歳～33 歳の方
3. 心身ともに健康である方
4. 沖縄とその文化について学ぶことに興味、関心がある方
5. 日本語学習歴がある方
6. 同プロジェクトの広報活動への協力ができる方
※SNS での活動紹介やテレビ等の取材、出演が可能な方
7. ICLC 学校規約に同意する方
8. 下記の留学ビザ申請条件を満たす方：
 - a. 高校卒業以上の教育課程を修了している
 - b. 経済的支弁者がいる（家族・親族または自己支弁）
 - c. 支弁者に十分な資金と生活費がある（銀行残高が 200 万円以上）
9. 日常会話が可能な英語力（非英語話者：日常会話が可能な日本語力）

※**県内・国内在住の方も応募できます。**最大 1 年間の「在住者コースの授業料」の半額を給付します。

応募書類

全額給付

- ① 履歴書兼志望理由書（[応募ページ](#)からダウンロード可）
- ② 自己 PR 資料（[応募ページ](#)からダウンロード可）
県人会における活動やその他沖縄の歴史文化に関連する各種団体、または個人による沖縄文化の
実践、継承に関わる活動実績の紹介をしてください。※形式は問わない
- ③ 所属県人会からの推薦状（[応募ページ](#)からダウンロード可）
- ④ 最終学歴の卒業証書、成績表
- ⑤ 日本語に関する証明（日本語力のテスト結果もしくは日本語学習経歴が分かるもの）

半額給付

- ① 履歴書兼志望理由書 ([応募ページ](#)からダウンロード可)
- ② 最終学歴の卒業証書、成績表
- ③ 日本語に関する証明 (日本語力のテスト結果もしくは日本語学習経歴が分かるもの)

奨学金選考～入学までの流れ

奨学金選考

応募書類提出	2024年12月1日(日)～2025年1月31日(金) 24:00 (日本時間)
一次選考 (書類) 結果	2025年2月7日(金)
二次選考 (面接) 期間	2025年2月12日(水)～2月28日(金)
奨学金選考合格者発表	2025年3月10日(月)

※面接の実施日は、一次選考合格者にメールでお知らせします。原則、指定された日程での面接受験になります。

ビザ申請

ビザ申請手数料支払い	2025年3月18日(火)～4月13日(日)
ビザ申請書類提出期間	2025年3月24日(月)～5月16日(金)
COE 交付予定日	2025年8月25日(月)
諸費用の支払い (入学初期費、授業料、寮費など)	2025年8月26日(火)～9月7日(日)
入国手続き期間 (各国の日本大使館、領事館にて)	2025年8月26日(火)～9月中旬
入国	2025年10月1日(水)～10月6日(月) ※学生寮入寮日：10月3日(金)、6日(月)
入学式	2025年10月7日(火)

※入国手続きは、各自が COE と必要書類を持参し、居住国にある日本大使館・領事館にて済ませてください。

各種自己負担額内訳

	全額給付	半額給付
ビザ申請手数料	22,000 円	22,000 円
入学金	77,000 円	77,000 円
留学生保険・健康診断費	18,000 円	18,000 円
授業料		390,000 円
合計	117,000 円	507,000 円

※学生寮に入る場合は、別途寮費の支払いが必要です。

応募方法・お問い合わせ先

応募ページ

<https://www.iclc-uchinaa-program.com>

応募方法

- ① 奨学金応募ページ：上記応募ページから申し込みフォームを送信
- ② iclc-admin@iclcjapan.com から届いた案内メールに従って、応募書類を準備、提出

お問い合わせ

ICLC 国際言語文化センター附属日本語学校

担当：伊良波

メール：iclc-admin@iclcjapan.com

電話：098-859-3881

その他

ICLC 公式サイト：<https://iclcjapan.com>

インスタグラム：https://www.instagram.com/iclc_okinawa/